

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



3-a

すべての国で、**たばこを規制する条約**で決められたことが実施されるよう、必要に応じて取り組みを強める。

日本ユニセフ協会 HP から

そして、その一つに「たばこを規制する条約を守る取り組みを強める。」事があげられています。世界の人々が健康で幸せな生活を送るためには、タバコの規制が必要だとされているのです。

SDGsは、地球と人類の持続可能な未来のために世界中の人々が一致団結して目指すべき目標を示しています。貧困や飢餓、不平等をなくし、海や陸の豊かさを守る対策などと同様に、世界で毎年700万人もの命を奪っているタバコの被害をなくす事も重要な目標なのです。

タバコを吸わない、吸い始めない事は人類共通のSDGsを達成する事につながります。「タバコを吸わない」ただそれだけでSDGsに貢献できるのですから、みんなで取り組みましょう。

産業デザイン科 奥田恭久

皆さん「SDGs」を知っていますか。SDGsとは、Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称のことで、2015年9月の国連サミットで策定され、15年間の持続可能な目標として、2030年を達成年限としています。取り組みのスピードを速め規模を拡大するため、国連は2020年1月、「行動の10年 (Decade of Action)」をスタートさせ、日本でも国や自治体、企業などが続々取り組みを発表。そのため、私たちがSDGsについて見聞きすることが増えました。SDGsには、図に示す17のゴール(目標)があり、それを細分化した169のターゲットがあります。

17のうち3番目のゴールが「すべての人に健康と福祉を」とされています。“誰もが健康で幸せな生活を送れるようにしよう”という目標に向けて13のターゲットが示されています。